

日本の、その先へ

国際日本学部、 スタート!

東京外国語大学

本冊子の内容は、現在申請中であり、
変更される可能性があります。



ようこそ、国際日本学部へ

国際日本学部では36名のスタッフが皆さんを指導します。日本人学生と留学生がともに学びあう環境を、多くの教員がサポートします。また、「世界教養プログラム」では、全学共通の科目を履修します。東京外国語大学だからこそ学べる多様な言語に触れることもできます。



スタッフから一言 \ 皆さんを待っています! /



Philip Seaton……フィリップ・シートン

専門科目：現代日本研究

A Japan studies degree allows you to study many subjects at once, including language, history, culture and politics. And Japan's global role means there's always an international dimension, too.



荒川 洋平……あらかわ・ようへい

専門科目：応用認知言語学、国際言語管理

人間の内側と世界のありようの両面を掘り下げる学問が君を待っています。「外国人の日本語・外国人への日本語」をキーワードに、日本と世界の将来を一緒に考えていきましょう。



Iris Haukamp……イリス・ハウカンブ

専門科目：日本文化研究、映画史

We can learn much from the images that a society produces of itself and of others. In order to reflect on Japan's culture from a global as well as a local perspective, Japanese film with its long history and international acclaim is an exciting topic to study.



中井 陽子……なかい・ようこ

専門科目：日本語教育学、会話データ分析

国際社会で活躍するためには、コミュニケーションが重要です。自分達のコミュニケーションの仕方を意識的に捉え、よりよい人間関係作りについて一緒に考えていきましょう。



Sen Raj Lakhi……セン・ラージ・ラキ

専門科目：日本近現代文学、比較文学

Welcome to TUFUS, a place where we learn and grow together. In my Japanese literature classes, students from Japan and all-over the world come together to discover Japan by close reading of texts from diverse perspectives, discussions, hands-on experience in literary translation, which leads students to develop critical thinking and imagination.



川村 大……かわむら・ふとし

専門科目：日本語の文法・語彙、日本語史

本学は日本人と留学生がともに学びあうカリキュラムをいち早く開設しました。その伝統を受け継ぎつつ、更にパワーアップした新学部が誕生します。あなたも一緒に勉強しませんか？



春名 展生……はるな・のぶお

専門科目：日本政治・経済、日本社会演習

Japan is now undergoing a major transition. The population is declining after a continuous growth of 140 years. How would and should the Japanese society change? This is a question we will address in a global context and in a scientific manner.



伊東 克洋……いとう・かつひろ

専門科目：日本語教育学、応用言語学

日本のすべて、そしてその先に広がる世界のすべてが皆さんの学ぶ舞台です！新世代の「知日派」を目指して、皆さんと一緒に勉強できるのを楽しみにしています。

国際的な視野から日本を総合的に学び、
世界に向けて日本を発信する力や、
多文化化する日本の問題解決に資する知識や協働力を備えた人材

学びの特長

1

日本そのものをフィールドとして 分野を超えた多角的な視点で 日本を捉え直す

私たちが暮らす日本という国を、世界の中に位置付けて学ぶのが国際日本学部です。具体的には、日本の政治・経済・社会・歴史、日本文学・文化、日本語学を学びます。また、世界で日本語を教えるための知識も身に付けることができます。



2

日本人学生と留学生と一緒に学び、 英語と日本語を コミュニケーションツールとして用いる

授業では英語と日本語を用います。英語でも日本語でも、きちんとしたコミュニケーションがとれるようになることが目標です。授業の多くは英語で行われますが、日本語を書く、読む、話す力を高めるプログラムも用意されています。



3

自律性を養い、 多様な人々と協働する 課題解決型のアクティブ・ラーニング

1年次の「多文化コラボレーション」科目をはじめ、多くの授業で、問題を発見し、解決の方策を話し合い、そして解決のために行動する活動を行います。学内はもとより、地域社会、さらには海外にでかけて行うフィールドワークもあります。



4年間のあゆみと履修モデル

国際日本学部は、日本人学生と世界各地からの留学生と一緒に学ぶ学部です。バックグラウンドの異なる学生が学びの空間を共有し、未来に向かって歩んでいきます。共通言語は、英語と日本語。それぞれの運用能力を高めながら、日本を、総合的に学びます。また、充実した短期留学プログラムや長期留学プログラムにより、学びの場は海外にもつながります。

想定される進路

グローバル企業、マスコミ・メディア、観光・運輸業、国際機関、官公庁、国内外の日本語教育・日本研究機関など

交換留学が可能な英語圏の留学先（学生交流協定校）

【英国】 ロンドン大学東洋・アフリカ研究院（SOAS）、リーズ大学、マンチェスター大学、エセックス大学
 【カナダ】 プリティッシュ・コロンビア大学、レジャイナ大学 【米国】 カリフォルニア大学サンディエゴ校、ニューヨーク州立大学オルバニー校、サンディエゴ州立大学、ニューヨーク州立大学ストーニーブルック校、ネブラスカ大学カーニー校、ハワイ大学マノア校、テキサス大学オースティン校、ジョージ・メイソン大学 【オーストラリア】 オーストラリア国立大学、メルボルン大学 【ニュージーランド】 オークランド大学、ヴィクトリア大学ウェリントン など



サンディエゴ州立大学

1年次

「多文化コラボレーション」科目は全員が履修し、協働する手法を学びます。導入科目で多面的に日本を学ぶと同時に、言語科目で英語力・日本語力を向上させます。

2年次

「地域社会フィールドワーク」や「社会発信型プロジェクトワーク」で協働活動を進めます。概論科目で日本についての知識を深めつつ、引き続き英語力・日本語力を磨きます。

3年次

多くの学生が留学プログラムに参加します。学習の場は世界に広がります。専門科目では演習が始まります。二つ以上の分野の演習に参加し、研究技法を身に付けます。

4年次

指導教員のもとで卒業研究を行います。英語で執筆する場合には日本語で長文要旨を、日本語の場合には英語で長文要旨を作成し、2言語で研究成果をまとめます。

卒業後

case

A

日本人学生
英語力を磨きつつ
日本を学ぶ

言語運用能力

英語A	英語A
専門日本語： クリティカル・リーディング1	専門日本語： クリティカル・リーディング2

リーダーシップ・協働力

多文化協働科目： 多文化コラボレーション E	多文化協働科目： 多文化コラボレーション E
---------------------------	---------------------------

専門的な知識

導入科目： 「日本史入門」 E	導入科目： 「日本社会入門」 E 「日本文学・文化入門」 E
--------------------	--------------------------------------

英語B	短期留学 [夏] 例 サンディエゴ 州立大学へ [米国]	英語B
専門日本語： ライティング・スキル1		専門日本語： メディア日本語2

社会連携科目： 地域社会フィールドワーク	社会連携科目： 社会発信型プロジェクトワーク
-------------------------	---------------------------

概論科目： 「日本史・社会概論」 E 「日本政治・経済概論」 E 「日本語教育学概論1」	概論科目： 「日本外交・国際関係概論」 E 「日本文学・文化概論2」 E 「日本語教育学概論2」 E
---	---

英語C	留学 [半年間] 例 ロンドン大学東洋・アフリカ 研究院 (SOAS) へ [英国]
専門日本語： キャリア日本語1	

専門講義科目： 「日本外交・国際関係1」 E 「日本政治・経済1」 E 「日本近現代文学1」 E 「多文化社会論1」 E 「異分野横断研究1」 E	専門演習： 「日本社会演習1」 E 「日本社会演習2」 E
--	-------------------------------------

専門講義科目： 「日本史1」 E 「日本思想史1」 E	専門講義科目： 「日本外交・国際関係2」 E
専門演習： 「異分野横断演習1」	専門演習： 「異分野横断演習2」

卒業研究演習： 「日本社会卒業研究演習」

卒業論文のテーマ： 「東アジア新秩序と日本企業の戦略」

PICK UP! 授業

「日本外交・国際関係」	1945年から今日の日本の国際関係を扱う。冷戦からポスト冷戦期にかけて、変容する国際秩序のなかで日本がとってきた政治、経済、安全保障政策について講義から学ぶとともに、学生間で議論し、考察する。
-------------	--

グローバルに展開する
国内外の企業への就職

日本政治・
経済・社会の
専門性を生かす

case

B

日本人学生
多言語に挑戦し
日本を学ぶ

言語運用能力

英語A	短期留学 [夏] 例 リーズ大学へ [英国]	英語A
教養外国語：中国語A		教養外国語：中国語A
専門日本語： クリティカル・リーディング1		専門日本語： コミュニケーション・スキル2

リーダーシップ・協働力

多文化協働科目： 多文化コラボレーション E	多文化協働科目： 多文化コラボレーション E
---------------------------	---------------------------

専門的な知識

導入科目： 「日本史入門」 E 「日本社会入門」 E	導入科目： 「日本文学・文化入門」 E
----------------------------------	------------------------

英語B	留学 [1年間] 例 メルボルン大学へ [オーストラリア]
教養外国語：中国語B	
専門日本語： キャリア日本語1	

社会連携科目： 地域社会フィールドワーク

概論科目： 「日本史・社会概論」 E 「日本文学・文化概論1」 E 「日本政治・経済概論」 E 「日本語教育学概論」
--

専門講義科目： 「日本外交・国際関係1」 E 「日本政治・経済1」 E 「日本近現代文学1」 E 「多文化社会論1」 E 「異分野横断研究1」 E	専門演習： 「日本社会演習1」 E 「日本社会演習2」 E
--	-------------------------------------

専門講義科目： 「多文化社会論1」 E 「異分野横断研究1」 E	専門講義科目： 「日本政治・経済2」 E
専門演習： 「異分野横断演習1」	専門演習： 「異分野横断演習2」

卒業研究演習： 「日本社会卒業研究演習」

卒業論文のテーマ： 「府中市における多文化教室の実践からみる共生の課題」

PICK UP! 授業

「多文化社会論」	ファンが作品のゆかりの地を訪れる「聖地巡礼」という現象について、国内外の研究資料を読み議論することを通じて、考察する。また、フィールドワークを通じて、聖地巡礼という行動の本質を実感する。
----------	---

多文化コーディネーター
として自治体へ就職

日本の文化の
専門性を生かす

case

C

留学生
日本語と
日本を究める

言語運用能力

日本語総合1	日本語総合2
--------	--------

リーダーシップ・協働力

多文化協働科目： 多文化コラボレーション E	多文化協働科目： 多文化コラボレーション E
---------------------------	---------------------------

専門的な知識

導入科目： 「日本語学入門」 E	導入科目： 「日本文学・文化入門」 E 「日本社会入門」 E
---------------------	--------------------------------------

日本語総合3	日本語総合4
--------	--------

社会連携科目： 地域社会フィールドワーク	インターンシップ [冬] 例 淡江大学で日本語 教育インターンシップ [台湾]
-------------------------	---

概論科目： 「日本語学概論1」 E 「日本文学・文化概論1」 E 「日本語教育学概論1」	概論科目： 「日本語学概論2」 E 「日本文学・文化概論2」 E 「日本語教育学概論2」 E
---	---

日本語総合5	日本語総合6
--------	--------

社会連携科目： 教育支援フィールドワーク	インターンシップ [冬] 例 淡江大学で日本語 教育インターンシップ [台湾]
-------------------------	---

専門講義科目： 「日本語教育学1」 E 「日本語学1」 E 「日本文化1」 E 「第二言語習得論1」 E	専門講義科目： 「日本語教育学2」 E 「日本語学2」 E 「日本文化2」 E 「第二言語習得論2」 E
専門演習： 「日本語教育学演習1」 E 「日本語学演習1」 E	専門演習： 「日本語教育学演習2」 E 「多文化社会演習2」 E

専門講義科目： 「日本語古典文法1」 E	専門講義科目： 「日本語古典文法2」 E
専門演習： 「異分野横断演習1」	専門演習： 「異分野横断演習2」

卒業研究演習： 「日本語教育学卒業研究演習」

卒業論文のテーマ： 「スペイン語話者の日本語助詞誤用研究」

PICK UP! 授業	「第二言語習得論」 第二言語としての日本語の習得について学ぶ。また、母語としての日本語の習得、バイリンガルの言語習得の問題についても考察し、言語習得全般についての基礎的な知識を修得する。
-------------	--

大学院へ進学
(修了後は母国で日本語教師に)

日本語学・日本語教育の
専門性を生かす

入試情報 2019

募集人員

募集単位	一般入試 (前期日程)	推薦入試	帰国生等 特別推薦入試	留学生を対象とする入試	
				日本留学試験利用入試	海外高校推薦入試
国際日本学部	35人	10人	若干名	20人	10人

各入学試験について

※以下の情報は、2018年5月1日現在のものです。今後変更になる可能性があります。

詳細は、**本学受験生ナビ「Hello! TUFS」入試情報**でご確認ください。

<http://www.tufs.ac.jp/admission/navi/exam/guidelines/>

入試区分	概要	募集要項 公表時期	出願日程
一般入試 (前期日程)	大学入試センター試験と本学学力検査「外国語」「外国語(英語スピーキング)」「地理歴史(世界史または日本史)」の成績、出願書類で評価します。	11月下旬	1月下旬～ 2月上旬
推薦入試	出身学校長の推薦に基づき、大学入試センター試験及び本学学力検査等を免除して、英語外部試験スコア等の出願書類、小論文及び面接等により志願者の能力・適性等を多面的・総合的に判定して合格者を決定します。	8月上旬予定	11月初旬
帰国生等 特別推薦入試	外国の教育制度に基づく教育機関(国内の国際バカロレア(DP)認定校を含む)において、中等教育を受けた者を対象に、外国における教育事情の違いに配慮し、英語外部試験スコア等の出願書類、小論文及び面接等により志願者の能力・適性等を多面的・総合的に判定して合格者を決定します。	8月上旬予定	11月初旬

この他、留学生を対象として、「日本留学試験利用入試」「海外高校推薦入試」が実施されます。

受験生向けWebサイト

受験生ナビ **Hello! TUFS** で最新情報をチェック!

<http://www.tufs.ac.jp/admission/navi/>

入学試験情報のほかに、学部での学び、留学や就職活動のサポート体制、キャンパスライフ、オープンキャンパス・体験授業など、さまざまな情報を掲載しています。



一般入試(前期日程)では、外国語(英語スピーキング)試験が行われます。



国立大学法人 東京外国語大学

〒183-8534 東京都府中市朝日町3-11-1

<http://www.tufs.ac.jp>

入試に関するお問い合わせ先

Tel 042-330-5179

イベント・その他のお問い合わせ先

Tel 042-330-5158

2018年度オープンキャンパス 7月15日(日)

第96回外語祭 11月21日(水)～25日(日)